

SD エンターテイメント株式会社



2018年3月期 決算説明会

2018年5月15日（火）
SDエンターテイメント株式会社
代表取締役社長 吉住 実
(東京証券取引所JASDAQ 証券コード4650)

ハイライト

- 1 ● 積極的投資効果により
売上・売上総利益は、増収増益

- 2 ● 構造改革投資負担重く
営業利益大幅減益、経常損失計上

- 3 ● 今期は、当期実施の構造改革が結実
ゲーム・フィットネス事業を中心に
増収増益基調に転換へ

本日のご説明内容

1・決算業績結果

2・今期業績見通し

3・新規事業の推移

4・グループシナジー

決算業績結果

積極的投資効果により、売上・粗利は増収増益を確保 ただし、構造改革投資負担重く、営業利益は大幅減益

単位：百万円

	2017年 3月期	2018年 3月期	増減額	増減率
売上高	7,731	7,940	+ 208	+ 2.7%
売上総利益	6,220	6,443	+ 223	+ 3.6%
販売管理費	6,031	6,374	+ 342	+ 5.7%
営業利益	188	68	▲ 119	▲ 63.5%
経常利益	52	▲ 73	▲ 126	—
当期純利益	20	20	+ 0	+ 2.3%
1株当たり配当	1円	1円	± 0	± 0%

※前期・前々期も含め、当期よりカウネットの売上を純額表示に変更しております。

2月修正予想比 売上リカバリー諸施策効果上げるも 五輪影響等で売上高予想を下回り、経常損失を計上

単位：百万円

	期初予想	修正予想	実績	修正予想比 増減額	修正予想比 増減率
売上高	8,600	8,050	7,940	▲110	▲1.4%
営業利益	450	70	68	▲2	▲3.0%
経常利益	300	0	▲73	▲73	—
当期純利益	200	20	20	+0	+0.3%
1株当たり配当	6.7円	1円	1円	±0	±0%

**ただし、立退料その他特別利益の計上があり
純利益・1株当たり配当は変わらず**

※前期・前々期も含め、当期よりカウネットの売上を純額表示に変更しております。

P/L

営業利益減益の主要因は、持続的成長の為の構造改革等の費用負担額によるもの

■主な構造改革等実行に伴う損益マイナス額（年間）

単位：百万円

主な施策	損益マイナス額	主な内訳
大型複合施設ディノス札幌白石の業態転換	106	大型ゲーム場閉鎖して、フィットネス・ネットカフェ・テナントに転換
フィットネス実験店舗出店・不採算店譲渡	35	フィットネス小型実験ジム出店・フィットネス国立店譲渡
ネットキャッチャー事業再構築再スタート	35	他社とコラボしての拠点移転による再スタート
保育事業一部構造改革含む先行投資	▲6	認可外保育園閉所し、企業主導型保育園に集中投資で黒字化
構造改革のための教育研修費	18	
合計	188	

■ 本業による当期の営業利益	256百万円・・・①
■ 当期の構造改革等に伴う損失影響	188百万円・・・②
■ 構造改革等に伴う損失影響含む営業利益	68百万円・・・①－②

参考：一部先行投資も含む構造改革投資等の推移

▼ 出店等

【事業再開】 事業モデル再構築の上で再スタート

6月…ネットキャッチャー「ぼちくれ」

【新規出店】

8月… フィットネス小型実験店舗

8月… 複合カフェ（札幌白石店）**業態転換**

10月… フィットネスクラブ（札幌白石店）**業態転換**

8月… 放課後ディサービス3号店

6～12月… 企業主導型保育5施設

【その他既存施設への設備投資】

新型クレーンゲーム集中投入含むゲーム機購入
 プロテインバー全店導入他のフィットネス成長アイテム投資
 フィットネス設備更新等の投資

▼ 撤退等

【撤退】

5月…認可外保育園閉園

⇒ **企業主導型に集中**

5月…ゲーム札幌白石店閉店 **業態転換**

7月…複合カフェ（札幌狸小路店）閉店

2月…複合カフェ（名古屋白金店）閉店

【譲渡】

9月… フィットネスクラブ（国立店）

10月… 訪問介護 1 事業所7月閉所した上で
訪問介護事業譲渡

12月… 通所介護施設1箇所閉所

「上記投資額合計…10億円」

投資負担重く、フィットネスの大幅減益響く ゲームは改善、その他増収は保育・療育施設開業による

単位：百万円

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減率	前期	当期	増減額
GAME	2,227	2,257	+1.3%	23	33	+10
フィットネス	2,066	2,069	+0.1%	270	143	▲127
ボウリング	1,080	1,118	+3.5%	86	99	+13
シネマ	986	945	▲4.1%	104	92	▲12
その他	1,371	1,550	+13.0%	▲35	▲29	+7
本部費	－	－	－	▲260	▲270	▲10
合計	7,731	7,940	+2.7%	188	68	▲119

※GAME事業には、ネットキャッチャーの収益を含みます。

B/S

自己資本比率 前期並水準の22%維持 ただし、構造改革投資の為の有利子負債が微増

単位：百万円

資産の部 (主要項目抜粋)	前期末	当期末	前期比	負債の部 (主要項目抜粋)	前期末	当期末	前期比
現預金	1,454	1,060	▲393	買掛金	292	256	▲35
売掛金	355	520	+164	有利子負債	5,761	5,883	+122
棚卸資産	125	135	+9	その他 流動負債	1,225	1,406	+181
その他 流動資産	238	288	+50	その他 固定負債	856	690	▲166
有形 固定資産	6,751	7,022	+271	負債合計	8,135	8,236	+101
その他 固定資産	1,447	1,457	+10	株主資本	2,306	2,318	+11
繰延資産	76	82	+6	純資産合計	2,313	2,330	+17
資産合計	10,448	10,567	+118	負債・ 純資産計	10,448	10,567	+118

今期業績見通し

一部構造改革負担が残るも、当期施策が収穫時期に

単位：百万円

	2017年 3月期実績	2018年 3月期実績	2019年 3月期予想	前期比増減額 (増減率)
売上高	7,731	7,940	8,700	+760
営業利益 (営業利益率)	188 (2.4%)	68 (0.9%)	260 (3.0%)	+192
経常利益	52	▲73	120	+193
当期純利益	20	20	100	+80
1株当たり配当	1.0円	1.0円	3.4円	+2.4円

配当性向 30%

当期大幅減益のフィットネス事業を中心に
増収増益基調へ転換が十分に

ゲームはネットキャッチャーの伸びと集中投資の効果出る フィットネスは構造改革効果が出店負担増を補い、増収増益

単位：百万円

	売上高			営業利益		
	当期実績	今期予想	増減率	当期実績	今期予想	増減額
GAME	2,257	2,480	+9.8%	33	90	+57
フィットネス	2,069	2,180	+0.5%	143	170	+27
ボウリング	1,118	1,170	+4.7%	99	90	▲9
シネマ	945	930	▲1.6%	92	80	▲12
その他	1,550	1,940	+25.2%	▲29	80	+109
本部費	－	－	－	▲270	▲250	+20
合計	7,940	8,700	+9.6%	68	260	+192

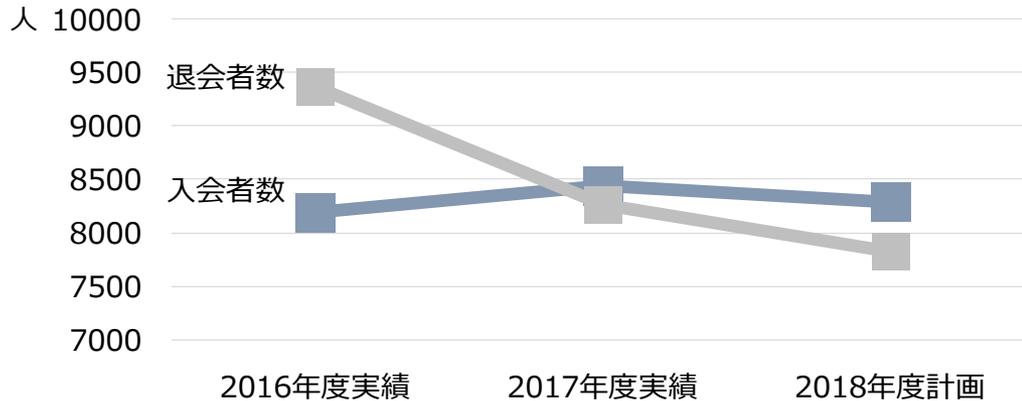
その他は、カフェの開業負担減少し
保育・療育開業と介護事業収益改善で、増収増益狙う

※GAME事業には、ネットキャッチャーの収益を含みます。

【フィットネス】既存店舗利益最大化



既存店舗 入退会者数推移



既存店舗 在籍者数推移



※入会ピーク時期に集中したオファー強化
 ※在籍者への継続支援 ※スタジオプログラム見直し

前期

見学者数増目的に
 宣伝強化
 ↓
 入会者数増加も
 コスト増上回り、効率ダウン

広告宣伝費
20%抑制

今期

無理に入会数を追わず
 見学入会率アップ
 入会後の継続率アップ

見学入会率
67→80%
 12カ月継続率
52→60%

在籍数 + 300名 (前期比較)

【フィットネス】新規出店による事業拡大



2018年9月

宮城県柴田郡大河原町の
複合商業施設

【シーズズウォーク フォルテ】
に新規出店（約400坪）

今期損益インパクト

売上高
43M
営業利益
▲30M



地域屈指の大型SC

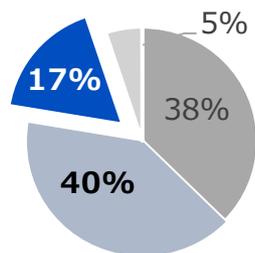


ボウリング場・映画館等併設し生活必需・余暇ともに地域密着した営業展開。
先の震災により、部分営業を余儀なくされていたが、一昨年にボウリング場が再開。
また、今年7月に映画館が再開予定と復興進む。

【ゲーム】メダル強化で利益率改善



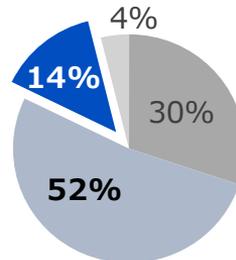
2016年度売上構成



■ビデオ ■プライズ ■メダル ■その他

プライズ大幅伸長も
メダル伸び悩み
売上前期比100%
粗利益率▲0.6p

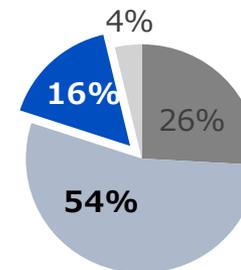
2017年度売上構成



■ビデオ ■プライズ ■メダル ■その他

プライズ強化継続も
メダル構成比アップ
粗利益率+1.8p

2018年度売上構成



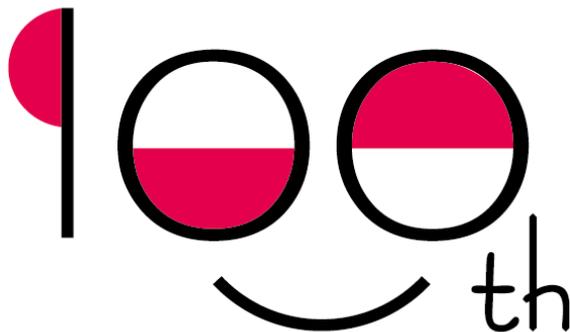
■ビデオ ■プライズ ■メダル ■その他

上記実現に向けた主な施策

- メダルのクレジット購入促進…全店舗へクレジット端末導入
- B E T 枚数前期比130%…中古機を活用し、機種構成のマンネリ化解消
- B E T 促進につながるイベントを随時チャレンジ…効果高いものを水平展開
- 今夏登場予定の高B E Tが期待できるコンテンツ、全台バージョンアップ
- 集客増…ボウリング 1 ゲーム無料施策にならい、お試しクーポンの徹底配布
- メダル会員システムの入れ替え

創業100周年

ロゴと理念



おかげさまで創業 100 周年

創業時の企業理念

「生きる喜びと感動の共有」

を原点回帰の意を込めて復活



アプリ改修とイベント

▶ 2018年7月：アプリと会員システムを統合し、上位会員追加



▶ 100周年イベント：「見て楽しい」「参加して楽しい」イベント準備中

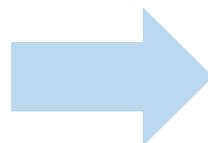


新規事業の推移

ゲーム事業均衡市場での勝ち残り戦略

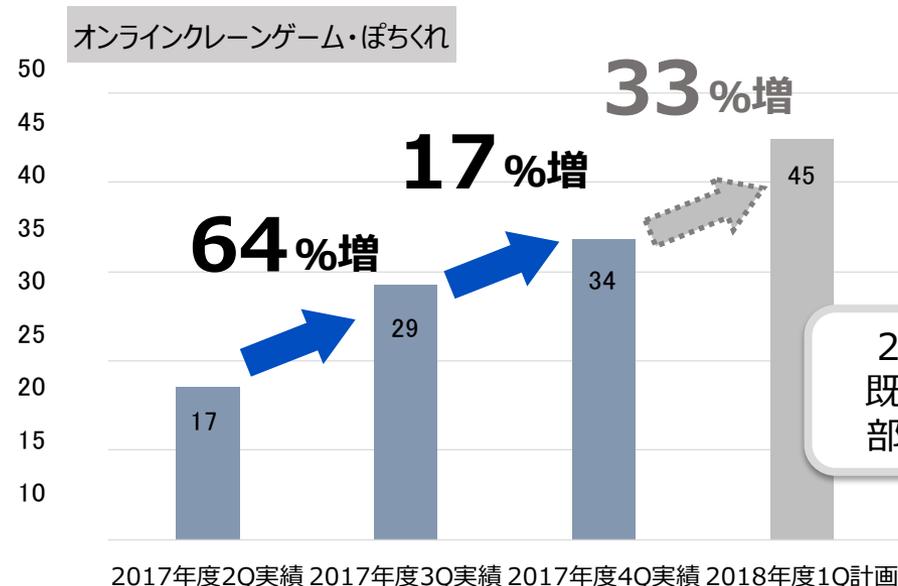
▶ オンラインクレーンゲーム市場拡大にあわせ追加投資を計画

- 急速に業界認知度アップ
- 今夏新規アプリ導入



新規ユーザー様が
安心して遊べるサービスへ

単位：百万円



POINT

ブース200%に増台
新規アプリ導入予定

※対応プライズ機増→バリエーションアップ
※LTE対応 ※海外対応

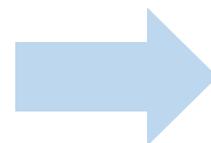


選択と集中による事業構造改革⇒成長への基盤づくり

▶ 子会社：人材および資金の成長分野への集中

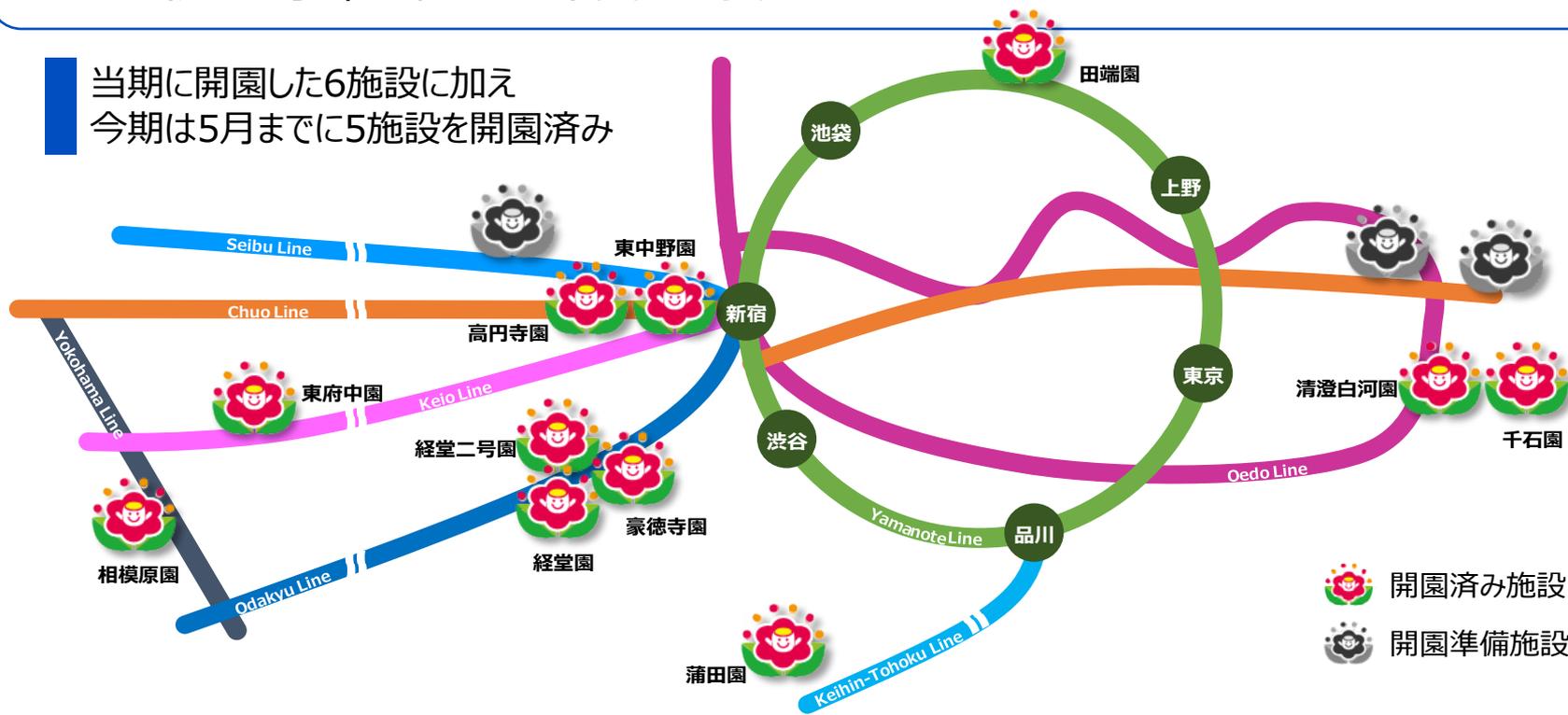
企業主導型保育事業

- 新たな事業の軸として確実に成長



今期1Qまでに
14施設体制へ

当期に開園した6施設に加え
今期は5月までに5施設を開園済み



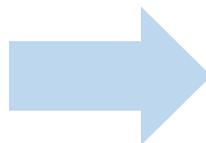
 開園済み施設
 開園準備施設

グループシナジー



▶ オンラインクレーンゲームの景品としてRIZAPグループ商品を活用

- トライアルでの反響良好



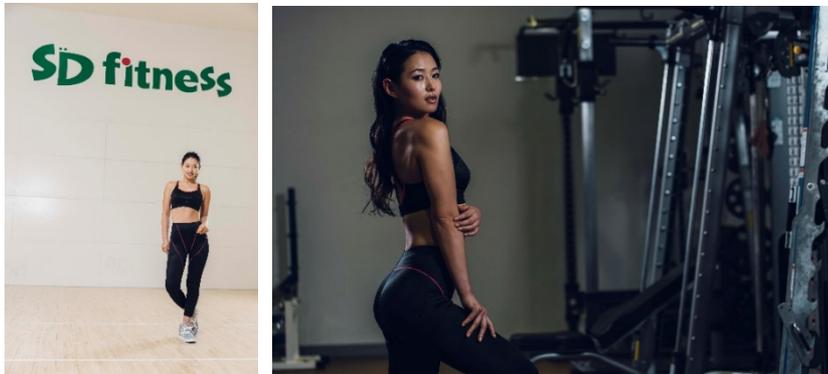
今後取り扱いアイテムを増やし独自性を高める



I.D.E.A
international



健康CP、RIZAP、イデアインターナショナル、パスポートの商品を使用



- 近隣店舗間での相互送客を実施予定
- 今後は実店舗を生かしたエリアマーケティングも検討中

- 所属プロボウラーのトレーディングカードを制作イベント/プロモーションに活用予定
- 今後、アニメ・キャラクターとタイアップしたグッズ制作を検討中

グループ商品も加えた充実した株主優待制度

年2回から1回へ変更→優待券枚数・金額は2倍に

▶今年度のみは100周年 優待券選択の方 4枚(実質5千円分)追加

所有株主数	優待内容
100株以上	当社株主優待券（映画・ボウリング等ご招待券）8枚 または6,000円相当のRIZAPグループ商品
200株以上	当社株主優待券（映画・ボウリング等ご招待券）16枚 または12,000円相当のRIZAPグループ商品
400株以上	当社株主優待券（映画・ボウリング等ご招待券）32枚 または24,000円相当のRIZAPグループ商品
600株以上	当社株主優待券（映画・ボウリング等ご招待券）40枚 または30,000円相当のRIZAPグループ商品
1,000株以上	当社株主優待券（映画・ボウリング等ご招待券）48枚 または36,000円相当のRIZAPグループ商品



免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。